

令和4年4月4日

南の風 440

南部地区ミニバスケットボール連盟

会長 藤原 敬一

令和4年度もよろしくお願ひします。439号の続きになります。

③クロススクリーンです。

クロススクリーンとは、スクリーナーがボールサイドからヘルプサイドに向かって（逆も有）、横向きに掛けるオフボールスクリーンのことです。

主にインサイド同士がスクリーンを掛け合い、アドバンテージを狙います。ゴール下がノーマークになれば一気に得点につながります。また、インサイドにボールを回してリズムを作りたいときにも有効なスクリーンです。

④その他のスクリーンについてです。3つ紹介します。

①スペインピック

スペインピックとは、PnR（ピック&ロール）ピックマンのディフェンス（またはボールマンのディフェンス）に対して、3人目がスクリーンをかける、コンビネーションプレーです。

現在、NBAを含む多くの世界中のチームが採用しているコンビネーションプレーです。

正式名称は、「ダブルスクリーン、ポップ&ロール」と呼びますが、2016年のリオ五輪で銅メダルに輝いた、スペイン男子代表が多用したことをきっかけに、世界中へ広まったので「スペインピック」という通称名が流行しました。

《例》（3アウト2インで進めます）

リングに向かってトップ（1番）の選手が、ポケットエリアでボールを保持しているとします。5番のセンターが、1番のDefの左側（1番から見て）にピックに行きます。次の瞬間、4番（もう一人のインサイド選手）が5番のDefにバックスクリーンに行きます。ユーザーの1番は、5番のピックを利用して左にドライブします。5番は4番のスクリーンを使って右側にダイブします。

このプレーは、最初のスクリーナーにスクリーンに行くことから、「スクリーンフォースクリナー」とも呼ばれています。Bリーグ千葉ジェッツの大野ヘッドコーチは、「スクリーンヘッジャー」という名前で紹介しました。

②スタッガードスクリーン

スタッガードスクリーンとは、1人の選手に対して、複数のスクリーンを異なる位置で連続してセットするスクリーンプレーです。2つのスクリーンが連続して並んでいるため、ディフェンスは対応が難しく、成功するとディフェンダーとのすれをつくることができます。

③ジッパー

ジッパーとは、ボールサイドのローポストとハイポストで、ハイポストの選手がローポストの選手のDefにダウンスクリンをかけたり、ローポストの選手がハイポストのDefにバックスクリーンをかけたりするプレー。この動きがジッパーのようなので、こう呼ばれています。